

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 18 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県小千谷市大字平沢新田111番地

氏名 新潟県厚生農業協同組合連合会
小千谷総合病院 病院長 柳 雅彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0258-81-1600

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新潟県厚生農業協同組合連合会 小千谷総合病院
事業場の所在地	新潟県小千谷市大字平沢新田111番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	病床数 199床 介護医療院 80床
③従業員数	396人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>○感染性廃棄物(針・メス等鋭利な物及び体液の付着した医療廃棄物) → [] へ運搬委託 → [] へ処理・最終処分委託</p> <p>○感染性廃棄物(紙オムツ等) → [] へ運搬委託 → [] へ処理・最終処分委託</p> <p>○感染性廃棄物(在宅血糖測定器関連) → [] へ運搬委託 → [] へ処理・最終処分委託</p>

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (6 年度) 実績】									
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸						
	排出量	273.09 t	0.05 t	0.03 t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)										
分別の徹底										

② 計画	【目標】									
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸						
	排出量	270.00 t	0.03 t	0.04 t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類									
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)										
現在、実施事項の継続										

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	感染性廃棄物のうち、針・メス等鋭利な物、液状・泥状の医療廃棄物、その他体液の付着した医療廃棄物、在宅血糖測定器関連の医療廃棄物の分別を実施している。一般の医療廃棄物や異なる種類の感染性廃棄物が混入しないよう、各職場で排出された時点で分別し、保管場所も分けている。									
② 計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)									
	現在、実施事項の継続									

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸					
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施していない									

【目標】									
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸					
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸					
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施していない									

【目標】									
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸					
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸						
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施していない									

【目標】									
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸						
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
特別管理産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸						
全処理委託量	273.09 t	0.05 t	0.03 t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	0.45 t	0.05 t	0.03 t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
特別管理産業廃棄物の種類									
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、特別産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施。定期的に各委託業者の処分業許可証等の有効期限を確認。 委託業者の現地視察。									

計画	【目標】											
	特別管理産業 廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃油	廃酸								
	全処理委託量	270.00 t	0.05 t	0.03 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0.45 t	0.05 t	0.03 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	特別管理産業 廃棄物の種類											
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)											
	分別の徹底											
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度 (6 年度) 実績】											
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	273.173									t	
	(今後実施する予定の取組等)											
	令和元年11月より導入済											
※事務処理欄												

備考

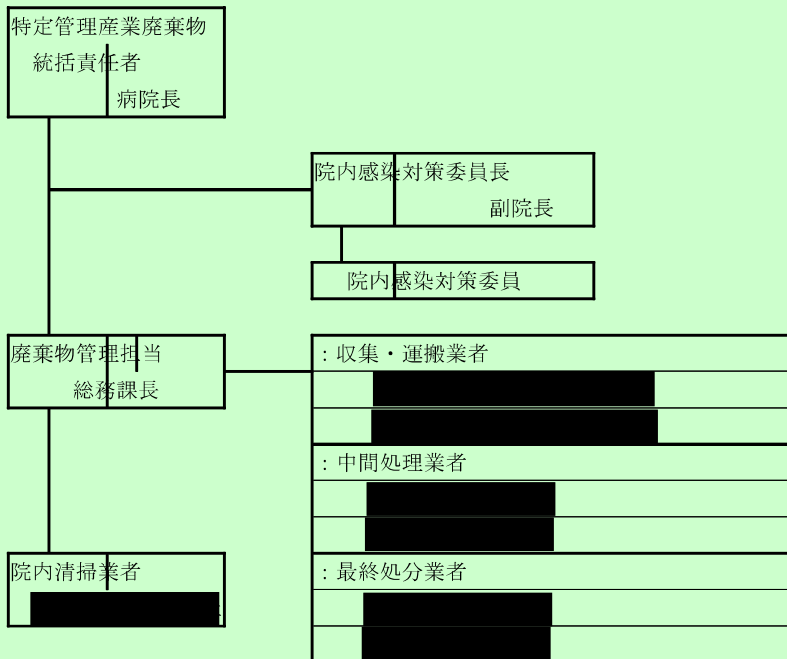
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画書

○特別管理産業廃棄物処理の関する管理体制及び役割

統括責任	組織名：小千谷総合病院 役職：病院長
廃棄物担当	組織名：小千谷総合病院 総務課 組織人数 11名
役割	<p>院内感染対策委員会</p> <p>○感染性廃棄物処理に関する検討</p> <p>感染性廃棄物の発生抑制、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長－副院長 ・委員－病院長・小児科医師・事務長・看護部長・外来師長・透析センター師長・手術室師長・4階東病棟師長・4階西棟師長・6階東病棟師長・6階西病棟師長・介護医療院看護師長・感染管理認定看護師・副薬剤部長・診療放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士・リハビリテーション科員・管理栄養士・総務課長・医事課員・健診センター職員 ・十日町診療所看護師長
	<p>統括責任者</p> <p>○感染性廃棄物処理方針の策定</p> <p>○感染性廃棄物管理規程の策定・改廃</p> <p>○感染性廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認</p>
	<p>廃棄物管理担当課長</p> <p>○感染性廃棄物処理計画の作成</p> <p>○感染性廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</p> <p>○感染性廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握</p> <p>○処理業者の調査・選定及び管理</p> <p>○委託契約の締結管理及び許可証管理</p> <p>○感染性廃棄物管理責任者等の設置</p> <p>○監督官庁への各種報告</p> <p>○職員に対する教育・啓発</p> <p>○その他関係する事項</p>

○特別管理産業廃棄物処理の関する管理体制図



特別管理産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	新潟県厚生農業協同組合連合会 小千谷総合病院 病院長 柳 雅彦	提出者の住所	新潟県小千谷市大字平沢新田111番地
事業場の名称	新潟県厚生農業協同組合連合会 小千谷総合病院	事業場の所在地	新潟県小千谷市大字平沢新田111番地
内容年度	7 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状／計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
感染性廃棄物	現状	273.09	0.00	0.00	0.00	0.00	273.09	0.45	0.00	0.00	0.00
	計画	270.00	0.00	0.00	0.00	0.00	270.00	0.45	0.00	0.00	0.00
廃油	現状	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00
	計画	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05	0.00	0.00	0.00
廃酸	現状	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00
	計画	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	現状	273.17	0.00	0.00	0.00	0.00	273.17	0.53	0.00	0.00	0.00
	計画	270.07	0.00	0.00	0.00	0.00	270.08	0.53	0.00	0.00	0.00